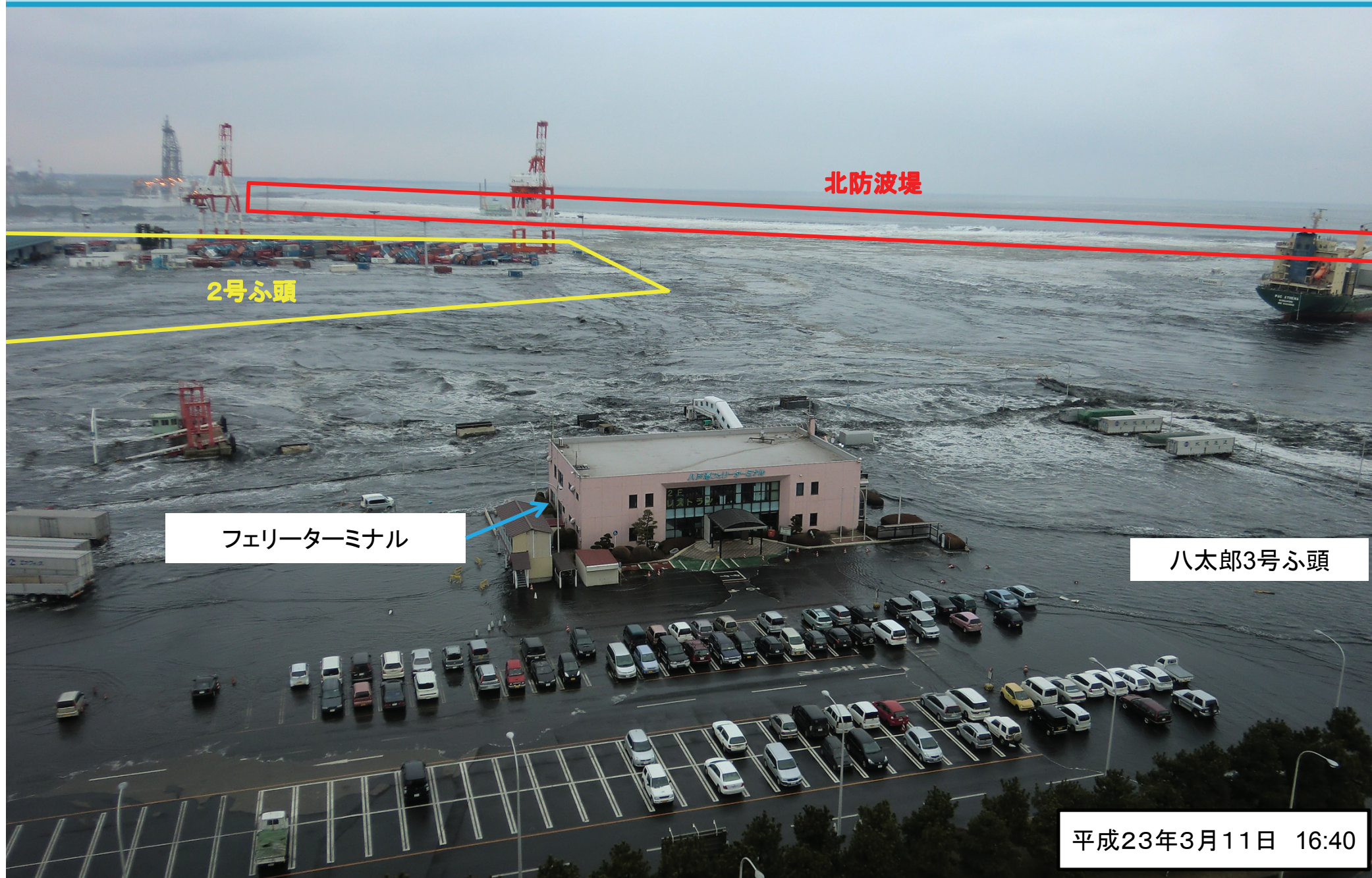


津波の襲来

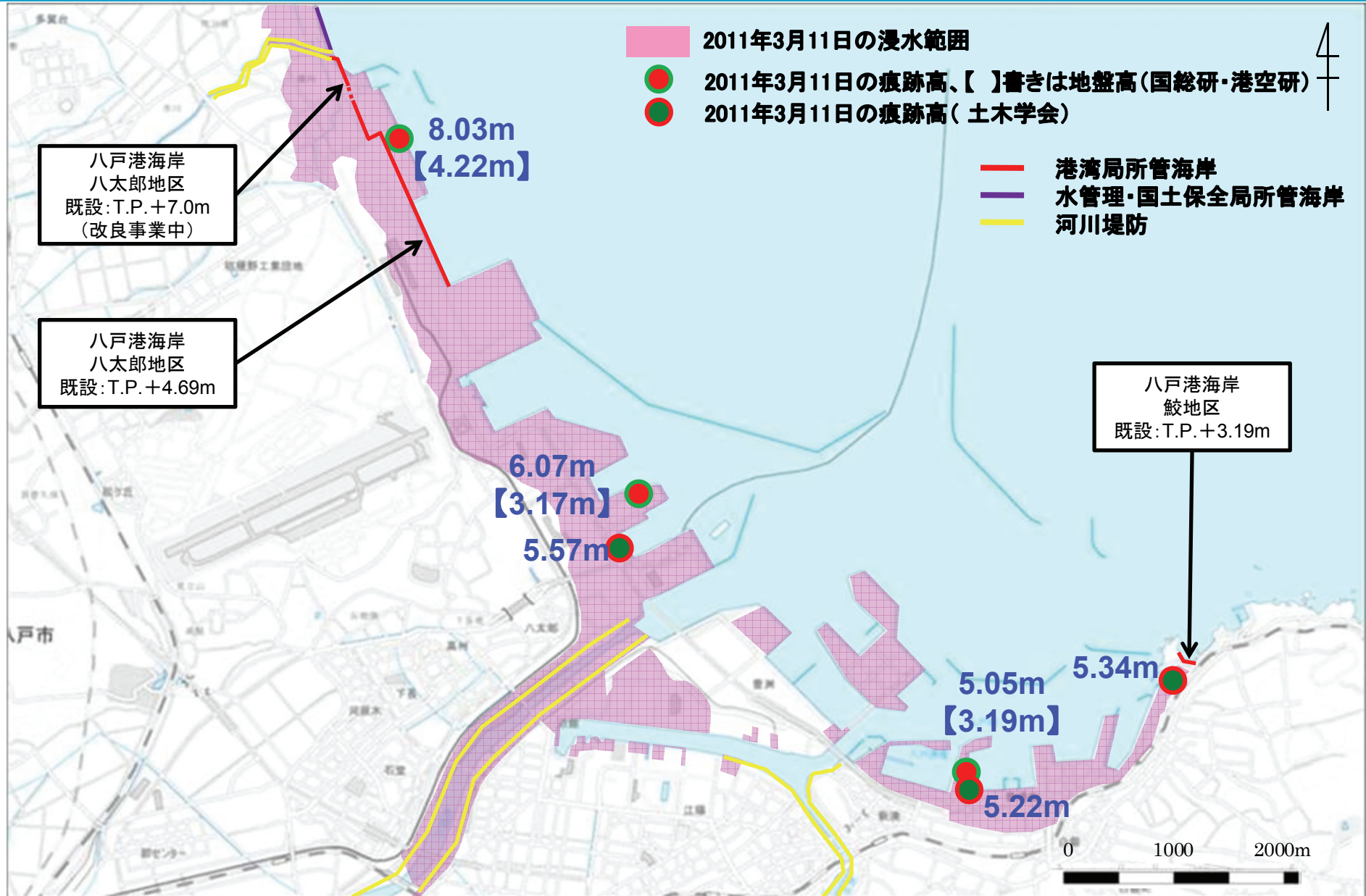


フェリーターミナル

八太郎3号ふ頭

平成23年3月11日 16:40

浸水範囲の概略図



※浸水域は、国土地理院浸水範囲概況図(2011年東北地方太平洋沖地震津波)をもとに作成

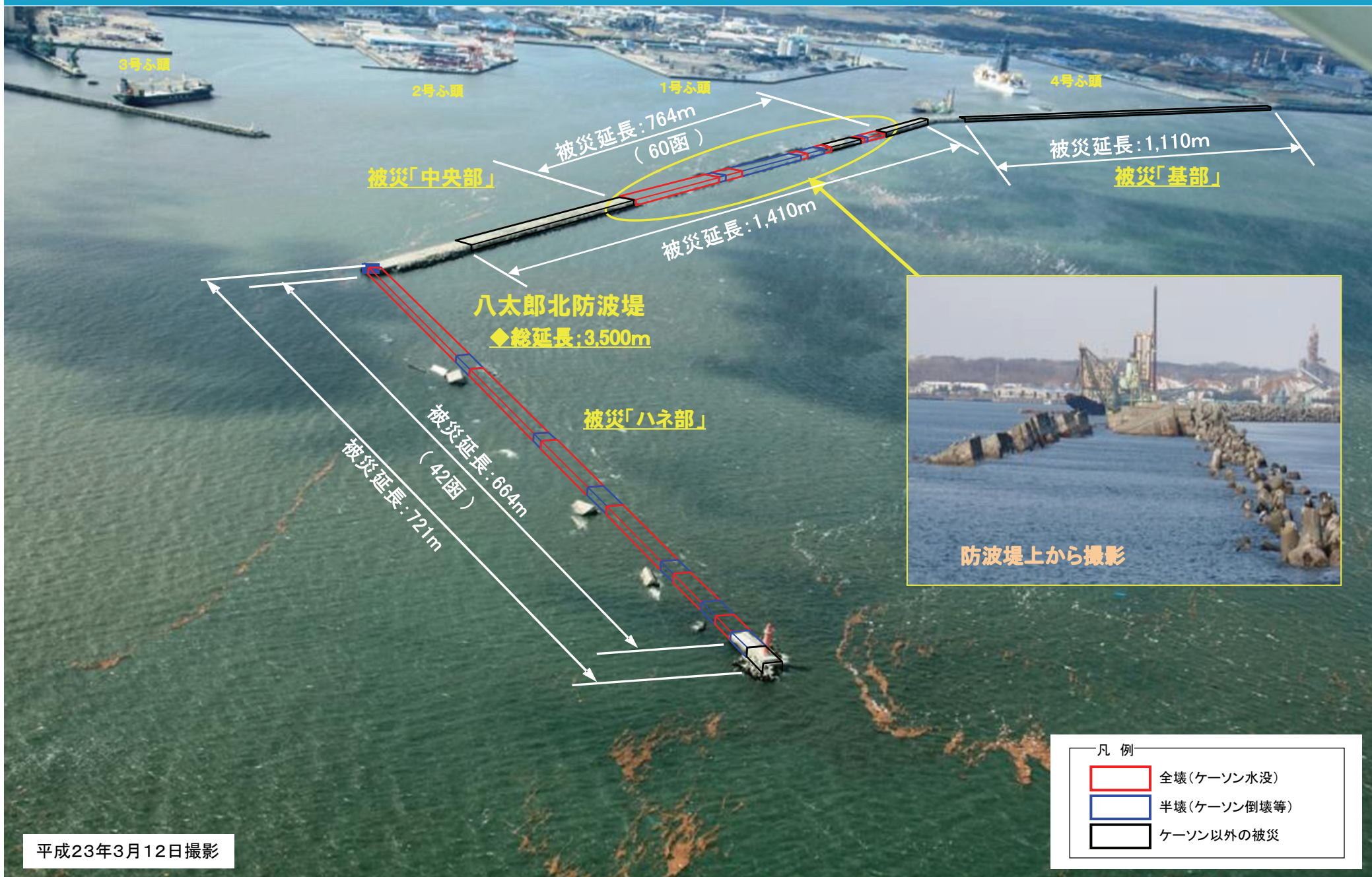
※2011年の痕跡高のうち、国総研・港空研は国土交通省国土政策総合研究所、(独)港湾空港技術研究所の現地調査結果(T.P.基準換算)である。

※2011年の痕跡高のうち、土木学会は『東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ』の現地調査結果(T.P.基準換算)である。(T.P.は東京湾平均海面を基準とした高さ)

八戸港(被災後)

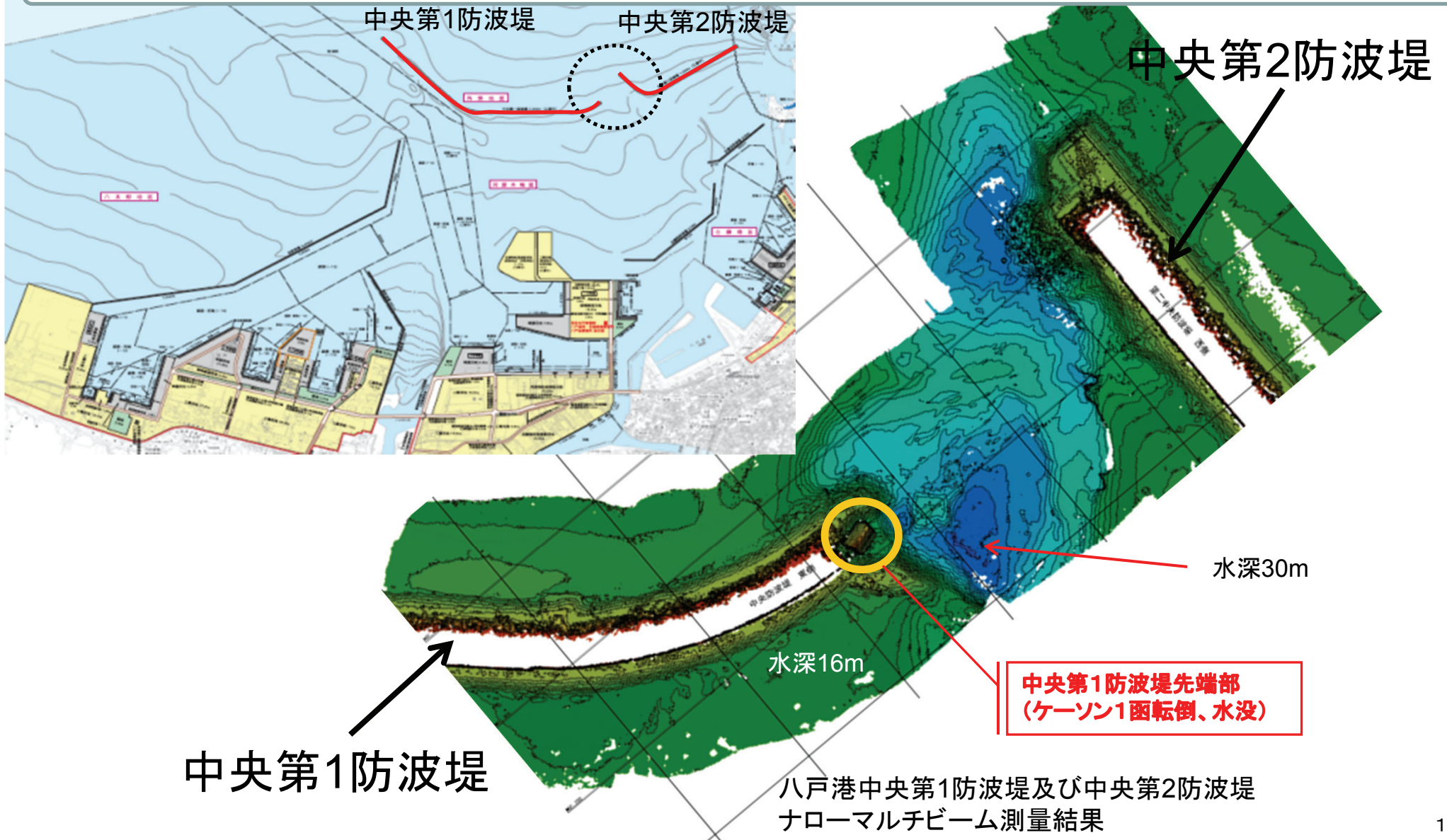


港湾施設の被害状況(防波堤の倒壊)



港湾施設の被災状況(海底地盤の洗掘)

防波堤の開口部は水深16mであったが、津波が集中した為、水深30mまで大規模に洗掘された。



『市川地区（三菱製紙）』



H23.3.12



H23.3.16



H23.3.16



H23.3.16

『市川地区（土砂仮置場）』



『市川地区（土砂仮置場付近）』



H23.3.12



H23.3.12



H23.3.14



H23.3.14

『八太郎北防波堤』

ハネ部



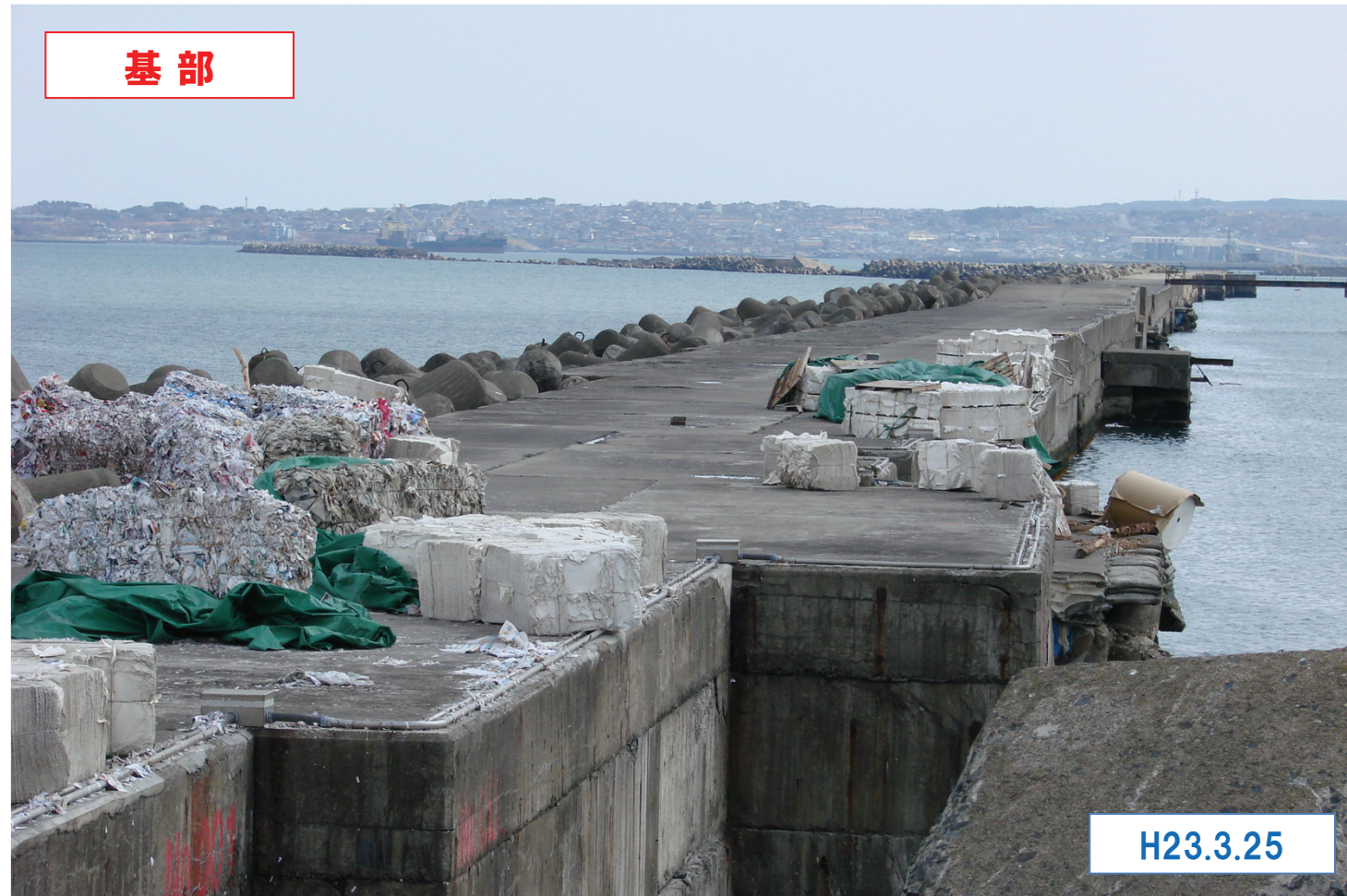
H23.3.25

中央部



H23.3.25

基部



H23.3.25

中央部(上段拡大)



H23.3.22

『 八太郎地区（臨港道路） 』

4号埠頭線



H23.3.12

白銀北沼線（2～3号埠頭）



H23.3.12

2号埠頭線



H23.3.12

白銀北沼線（4～1号埠頭）



H23.3.13

『 八太郎地区（八戸百石線） 』



『八太郎4号ふ頭』

三菱製紙(株)専用岸壁



H23.3.12

P岸壁



H23.3.12



H23.3.12

ふ頭先端護岸



H23.3.12

『八太郎3号ふ頭』

東北グリーンターミナル



フェリーターミナル



『八太郎 2号ふ頭①』



『八太郎2号ふ頭②』



H23.3.12



H23.3.13



H23.3.21



ふ頭護岸先端

H23.3.13

『八太郎1号ふ頭』

A岸壁



D岸壁取付護岸



E岸壁



E岸壁先端



『河原木地区』

ポートアイランド（Ⅱ期）



ポートアイランド（Ⅰ期）



A岸壁



カメイ八戸油槽所



『河原木地区（第一工業港）』

北日本造船



出光興産・JONET



H23.3.23

MRCユニテック



H23.3.22

大太平洋金属



H23.3.22

『沼館地区』

大平洋金属(株) →



H23.3.12

角清造船(株)



H23.3.12

大平洋金属(株) 正門前



H23.3.13

(有) 八通商事



H23.3.13

『館鼻地区①』



H23.3.12



H23.3.12



H23.3.12



漁港ストア

H23.3.12

『館鼻地区②』

HACCP（ハサップ）
対応型荷捌き施設



第三魚市場



八戸水産会館



『白銀地区』

白銀B岸壁



H23.3.13

白銀西防波堤



H23.3.12

宇部三菱セメント



H23.3.13

太平洋セメント



H23.3.13

『白銀地区～鮫地区（道路）』

丸重宇部商店



第一魚市場付近



ダイマル



武輪水産



『 蕪島周辺 』

蕪島



H23.3.13

鮫観光案内所



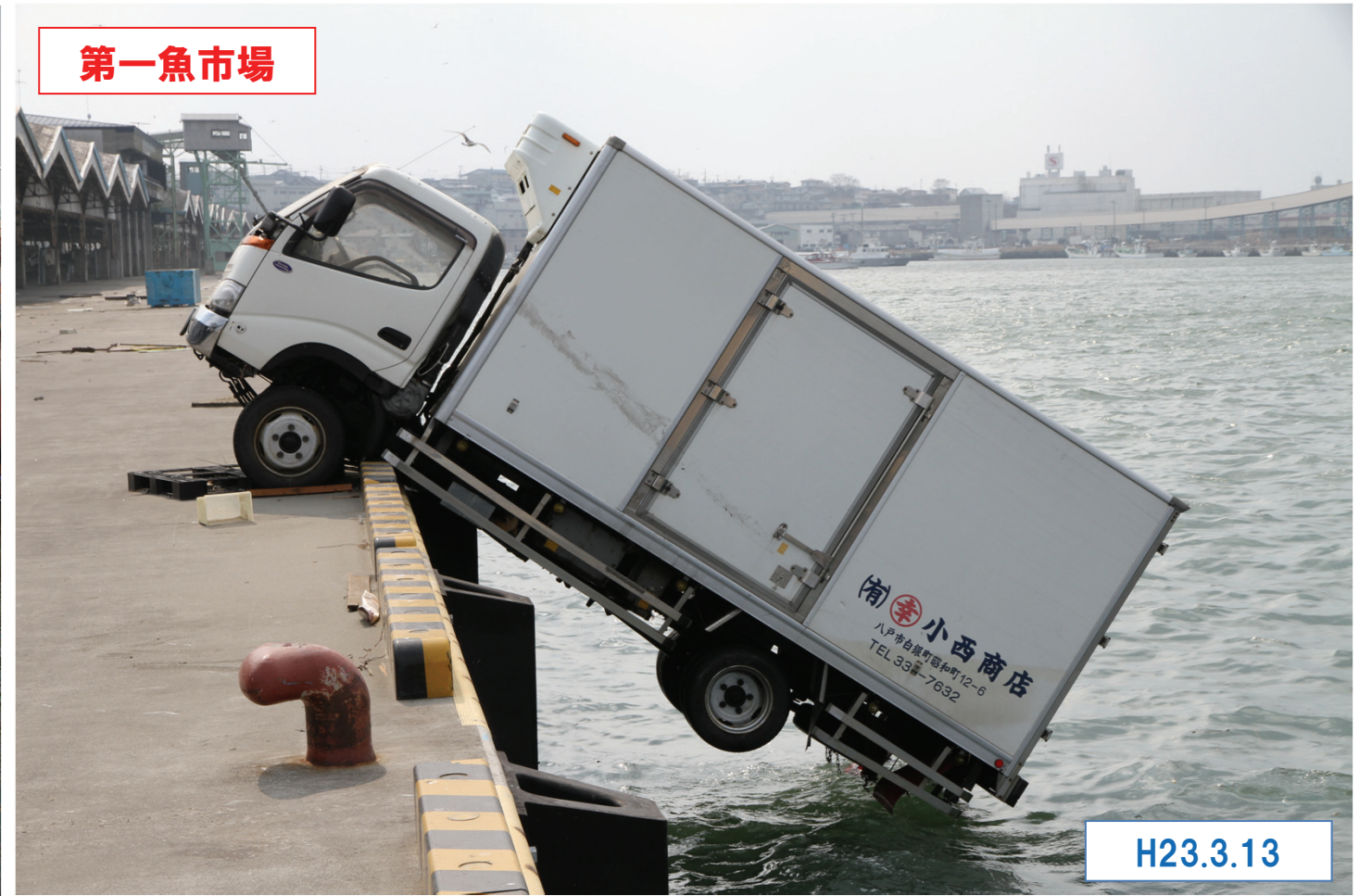
H23.3.13

蕪島



H23.3.13

第一魚市場



H23.3.13

『 八戸市水産科学館 『マリエント』、 恵比須浜漁港 』

マリエント



H23.3.12

マリエント周辺



H23.3.13

マリエント周辺



H23.3.12

恵比須浜漁港



H23.3.13